

日清食品カップ 広島県小学生陸上競技交流大会 打ち合わせ事項 2023

指導者・引率者の集まるミーティングはありません。この打ち合わせ事項を熟読してクラブ・団体の選手児童・保護者にお伝えください。

○受付 午前7時45分～午前9時(正面玄関) クラブ・団体代表者1～2名。

- * スタンド開門・芝生開門も7時15分とする。
- * アスリートビブス(ゼッケン)は主催者側で用意したものを使用する。
- * 参加賞(ひよこ)は受付後、雨天練習場で参加申込人数分を渡します。
- * コロナウイルス感染症の体調チェックシートの提出はありません。
- * 日本陸連の登録料をお支払いするのに5名以上のクラブ・団体は受領印を押して頂きます。代表者及び引率者の方は印鑑・支払証明書をご持参ください。5名以下のクラブ・団体の方は手数料のお支払いをお願いします。

○開会式・閉会式は実施しない

○コール(招集)・・・雨天練習場

- ・プログラム記載・アスリートランキング記載の時刻設定(招集開始時間と招集完了時間)をよく確認する。トラック種目は予選20分前完了、決勝は10分前完了。フィールドは30分前完了。遅れないように指導する。
- 選手のみ招集して引率保護者は離れこと。
- ・○付け作業は無し(書類の張り出しはしない)。棄権の場合は招集時に同じクラブの者が競技者係に伝えること。招集完了時間に居ない場合は棄権と判断する。

○ウォーミングアップ

- ・9:30までは競技場トラック全体を開放する。以降は多目的グラウンド使用する。

○スタートのルール

- ・同一人が2回のフライングを犯した場合、失格となる。
- ・スタートはイングリッシュコールとする。

○5, 6年生100m

- ・腰ナンバーカードを使用する。(招集場で付ける)
- ・フィニッシュ後は直線ではなくカーブを描くようにスピードを落とす。
- ・A決勝(予選1～8位)・B決勝(9位～16位)を設ける。

○80mハードル

- ・規格や台数などすべて全国大会仕様(高さ70cm 1台目まで13m—ハードル間7m 9台)

○混成4×100mR

- ・走順は自由(男子2名、女子2名)。リレーに出ない男女各1名は友好100mに出場することが出来る(補員)。
- ・テイクオーバーゾーンは基準点から手前20m後ろ10mの合計30mとする。テイクオーバーゾーン外から走り出してはならず、ゾーンの中でスタートしなければならない。
- ・オーダー表は受付時に渡し、召集完了1時間前までに、受付へ提出すること(11時40分)。
- ・男女友好100m出場者もオーダー用紙に記載すること。
- ・予選はなく決勝を行う。

○コンバインドB(走幅跳)

- ・試技2回(練習2回の予定)2ピットで運営する。

○コンバインドB(ジャベリックボール投げ)・・・やり投げピット

- ・試技2回(練習2回の予定)。
- ・やり投げピット、助走15m以内。
- ・ニシ製のポーテックスフットボールを使用する。大会主催者で用意する。
- ・競技前に手洗い・手指消毒をしてから競技を行う。

○コンバインドA(走高跳)

- ①走高跳の跳び方は「はさみ跳び」とする。
- ②走高跳は、自分が申告した高さから試技を開始し、同じ高さを2回失敗した時点で終了とする。

本大会は開始を90cm、その後115cmまでは5cm刻みで上げ、115cmから3cm刻みで上げていく。
スタートの高さは審判員に申し出る。

○指導者の助力・助言

- ・原則として、グラウンドレベルには降りることはできない。

○プログラム販売

- ・1部300円・・・9:00以降に販売。

○リザルト(レース結果)

- ・アスリートランキング(インターネット)で掲示する。掲示はおこなわない。

○児童選手への指導

- ・自分のナンバーなどプログラムでよく確認させる。
- ・コールではナンバーカードを審判員にしっかり見せる。
- ・競技会のエチケットやマナーを指導する(誹謗中傷は止める)。
- ・審判員の指示に従う。(審判員には指導も含めて依頼してある)

○ごみ処理

- ・競技場にごみを残さないように、自分で持ち帰る。

○大会の中止について

- ・大会当日、午前6時の時点で開催市に「大雨警報・洪水警報・暴風警報」のうち1つでも発表されている場合や、大会前日午後5時以降開始時まで開催市に「震度5弱以上の地震」が発生した場合には、大会を中止する。ウイルス性の感染症等や悪天候等を含む、競技会の運営および安全確保に支障をきたす不可抗力事態が発生、または発生する恐れがある場合は、主催者は必要に応じて大会中止、一部中止、日程変更、試技回数等を含む競技会の内容を変更することがある。

○その他

- ・盗撮行為や不審者は、大会総務まで連絡する。
- ・個人情報保護の観点から、大会の動画・写真はSNSやYouTubeなど、インターネット上に掲載しない。
- ・受付・招集場・各競技場所などアルコール消毒液を設置する。